

機能名		機能内容			
A1	システム			売上ポイント	
A1-01		システム	Webアプリケーションとすること	必須	5
A1-02		データ管理	データベースで情報管理すること	必須	5
A1-03		プログラム言語	Javaで作成すること	必須	5
A1-04		視認性	見やすく利用しやすいこと	必須	10
A2	利用者認証				
A2-01		利用開始	サービスの利用に先立ち、IDとパスワードで利用者・管理者認証を行う。	必須	10
A2-02		利用者識別	ログインしている利用者を識別できる	必須	10
A3	利用者				
A3-01		利用日付による検索	予約状況・空室状況が検索できること	必須	10
A3-02		予約可否の表示	検索結果から、予約可否が判断できること	必須	15
A3-03		初期表示	当日の予約状況が表示されていること	必須	15
A3-04		予約	会議室予約ができる事	必須	5
A3-05		過去予約の禁止	現在時刻以前の予約はできないこと	必須	10
A3-06		予約キャンセル	予約の取り消しができる事	必須	5
A3-07		過去キャンセルの禁止	現在時刻以前の予約は取り消せないこと	必須	10
A3-08		重複予約の禁止	重複予約ができないこと	必須	15
A3-09		他者予約取り消しができないこと	他者の予約を取り消せないこと	必須	15
A3-10		予約失敗が判断できること	予約に際し、次の場合はエラーを表示し確認すること ・既存の予約と競合している場合 ・過去の時間帯を指定した場合	必須	15
A3-11		キャンセル失敗が判断できること	キャンセルに際し、次の場合はエラーを表示し確認すること ・既に対象予約のキャンセルが成立している場合(同一利用者が別クライアントからキャンセルした場合など) ・過去の時間帯を指定した場合	必須	15
S1	セキュリティ				
S1-01		不正アクセス	セッションを保持していない状態でログインページ以外にアクセスできないこと	選択	15
S1-02		XSS対策	セキュリティ対策を行うこと	選択	20
S1-03		SQLインジェクション対策	セキュリティ対策を行うこと	選択	10
S1-04		セッション管理	セッションタイムアウトを設定すること	選択	10
S1-05		セッション切れ処理	セッション切れの場合、適切なページに遷移すること	選択	20
S1-08		暗号化	パスワードを暗号化してデータベースに保持すること	選択	20
S1-09		入力チェック	適切な入力チェックを行うこと	選択	20
R1	利用者				
R1-02		既存ユーザー修正	ログインしている利用者が自身の情報を変更できること	選択	10
R1-03		退会	退会処理ができる事	選択	10
R1-04		退会拒否	予約中会議室があるユーザは、退会できないこと ※退会機能を実装した場合のみ	選択	10
M1	管理者				
M1-01		新規ユーザー登録	新規ユーザー登録できること	選択	10
M1-02		既存ユーザー修正	利用者の情報を変更できること	選択	15
M1-03		既存ユーザー削除	退会処理ができる事	選択	15
M1-04		既存ユーザー削除拒否	予約中会議室があるユーザは、削除できないこと ※削除機能を実装した場合のみ	選択	10
M1-05		自身の削除	管理者本人は削除できないこと	選択	10
M1-06		会議室の新規登録	新規会議室を登録できる	選択	15
M1-07		既存会議室の修正	既存の会議室を修正できること	選択	15
M1-08		既存会議室の削除	会議室を削除できること	選択	10

必須	17	175
選択	18	245